News of The Japanese Weekend School of New York

BIG APPLE

ニューヨーク補習授業校
56 Harrison St. Suite204
New Rochelle, NY 10801
Tel:(914)636-3770
Fax:(914)636-7476
平成 26 年　9 月 5 日　No.10
発行責任者：校長　櫻井郁男

漢字を楽しく

皆さん　バラと漢字で書けますか。

第 26 回北米東部地区補習校現地採用講師研修会(8 月 26･27 日　於　ニューヨーク総領事館での講師からの問いかけでした。)20 余名の中、自信を持って挙手をなさったのは会場を提供して下さった領事館の方のみでした。

薔薇･･･薔の漢字は難しいですね。どこに注目しましょうか。11 人の周りを飾る･･･では宙に書いてみましょう。手のひらに 2 度書いてみましょう。ノートに指で書いてみましょう。ではノートに鉛筆で書いてみましょう･･･。このようにして覚えた漢字も忘却曲線に従って忘れてしまうのです。でも、反復練習で忘れにくくできるのです。このような講師と受講生(先生)方とのやり取りが続きました。

本校の荒井教頭も講師を務め、日頃LI校の先生方に提供している指導のノウハウを伝授してきました。

荒井教頭は「よい授業」を成立させるための　理論を踏まえ心がけ　小道具　遊び心　話術　身振り手振り　そして脱線を「しない」「させない」方法など、持ち時間をフルに使い現場で鍛えた知恵と技を情熱的に語りました。(写真右2枚)







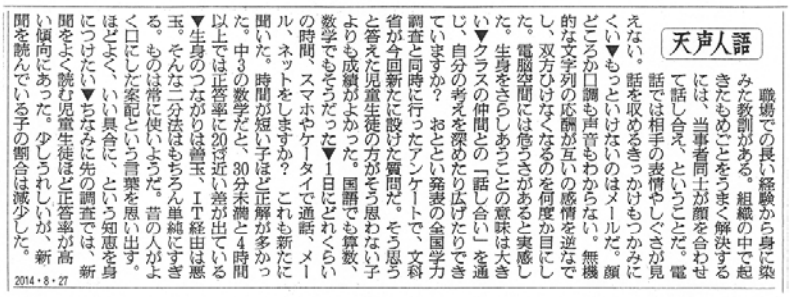
政府援助の対象となっている補習授業校は全世界で 206 校ありますが、多くの学校は国内からの派遣教員はおりません。保護者が校長先生となったり教鞭をとったりしますこのような「寺子屋」方式での指導に汗を流している学校を対象に、派遣教員が講師を務める研修会でした。

きっと本校も同じような歩みがあり、50 年の歴史を刻み、現在に至ったのです。学校沿革史を紐解けば、90名以上の派遣教員が、各自の財産を当地に残したはずです。その財産を取捨選択し活用するのは、今の先生方です。私は何を残せるのか･･･自問自答の日々です。

総領事館のポット　194 度に沸いたお湯。帰国時のお土産に「オススメ」です。

閑話休題

毎週「待ったなし」で土曜日の準備をしている事務所(ニューロシェル)の教職員ですが、たまには仕事も忘れて盛り上がります。つい最近の天声人語が話題になりました。昨年、朝顔とオシロイバナを見つけ、いろいろな考えを巡らせたと、書きましたが、皆さんはこの記事のどこに着目しますか。



天声人語

職場での長い経験から身に染みた教訓がある。組織の中で起きたもめごとをうまく解決するには、当事者同士が顔を合わせて話し合え、ということだ。電話では相手の表情やしぐさが見えない。話を収めるきっかけもつかみにくい▼もっといけないのはメールだ。顔どころか口調も声音もわからない。無機的な文字列の応酬が互いの感情を逆なでし、双方ひけなくなるのを何度か目にした。電脳空間には危うさがあると実感した。生身をさらしあうことの意味は大きい▼クラスの仲間との「話し合い」を通じ、自分の考えを深めたり広げたりできていますか？　おとどい発表の全国学力調査と同時に行ったアンケートで、文科省が今回新たに設けた質問だ。そう思うと答えた児童生徒の方がそう思わない子よりも成績がよかった。国語でも算数、数学でもそうだった▼1日にどれくらいの時間、スマホやケータイで通話、メール、ネットをしますか？　これも新たに聞いた。時間が短い子ほど正解が多かった。中3の数学だと、30分未満と4時間以上では正答率に20ポイント近い差が出ている▼生身のつながりは善玉、IT経由は悪玉。そんな二分法はもちろん単純にすぎる。ものは常に使いようだ。昔の人がよく口にした案配という言葉を思い出す。ほどよく、いい具合に、という知恵を身につけたい▼ちなみに先の調査では、新聞をよく読む児童生徒ほど正答率が高い傾向にあった。少しうれしいが、新聞を読んでいる子の割合は減少した。

2014・8・27

私たちは、「塩梅・按配・按排・案配・あんばい」で盛り上がりました。

W校　運動会当日の駐車場について

W校の駐車場不足につきましては、保護者会のご提案やご要望にそって、
登下校時の送迎方法の工夫や、お迎え時刻の調整等の試行を 9 月 6 日より実施いたします。

さて、子供たちが楽しみにしている運動会が近づきました。
運動会委員の皆様には、4月より大変なご協力をいただいております。とくに運動会当日の駐車場に関しましては「第2駐車場」を安全に使っていただくように、昨年度までの反省や申し送りも踏まえ、関係者の皆様と念入りな打ち合わせをしております。

しかし、第2駐車場の使用許可については、通常の授業日と同様、借用校の担当者の判断によります。従って、**運動会が実施できる天候であっても**、第2駐車場のグラウンドコンディションが悪い場合には、**駐車許可が下りないことも考えられます**。
この場合、多くの皆様にご不便をおかけいたしますが、借用校舎故の実情をご高察いただきますよう、お願い申し上げます。
なお、運動会当日に第2駐車場が使えない場合、どのような対応ができるかを、「ぎりぎりまで」各方面に依頼・調整を続けてまいります。

校長に許可を得て・・・

8月30日、事務室で声をかけられました。(本校保護者)
「校長先生○◎さんをご存じですか。」
「有名な○○」ですが・・・
「よかったらコンサートにお出かけ下さい・」と、1枚のレターサイズの案内をいただきました。

さて、その後・・・3時間ほど経過して
「校長先生、校内で宣伝ビラの配布を許可したのですか。」と、
ベテラン教師から強く抗議されました。

「校長先生の許可を受けました。」と言っていますよ。(主幹が確認)
「校内での宣伝活動は禁止ということは校長先生もご存じでしょ。」

さて、私はコンサートの「宣伝　案内　ビラ」の校内配布を許可したのでしょうか。
「校長がビラを受け取ったこと自体、許可ととられても仕方ないですよ。」

「なんということだ・・・校長の心もよう。」

先週W校であったビラ配布の件は、思い当たる方がたくさんおられるでしょう。

「身構えず」「おびえず」「心を開いて」・・・これが現職(生活指導主任)時代に、暴力や校舎破壊により荒れすさんだ学校で、全校生徒や保護者に呼びかけていた言葉です。
そして、校長となった今も心がけていることです。
「脇が甘い」と、おしかりを受けるでしょうが、校長はいずこに異動しても、
「よい学校で学びたい」「よい学校で学ばせたい」との、皆さんの願いを受け、
肩の力を抜いて日々振る舞ってきました。**「よい授業・よい環境・よい関係」**
どうぞ校長を故意に利用することは慎んで下さい。

校内での営業活動等は禁止となっております。